

# 神戈陵を渡る風2

令和4年度 川辺高校 校長通信 第090号(通算)

令和5年2月17日(金)発行

二月も後半となりました。今日は天使の囁き(ささき)の日(ダイヤモンドダスト)といわれているそうです。1978年(昭和53)2月17日に北海道で氷点下41.2℃を記録(非公式)したことから制定されたそうです。南国育ちの私たちには、想像もできない気温です。ダイヤモンドダストを実際に体験(観測)しようと企画されたイベントもあるそうです。参加してみませんか??



## 【校長散策紀行4】

令和5年1月22日(日)



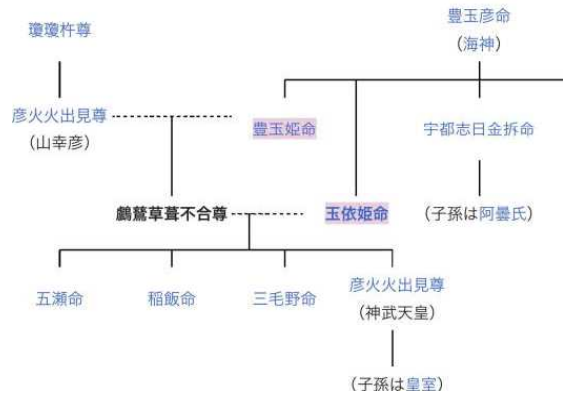
### 【鹿児島城跡と御楼門(復元)】

今回訪問したのは、黎明館(鹿児島城跡)です。この城は別名鶴丸城ともいわれていますが、正式名称は、鹿児島城といいます。天下分け目の関ヶ原後の1601年に島津家久が居城として鹿児島城の築城を始めました。このとき、家康に的中突破で一泡吹かせたという島津義弘公は、豊臣方に味方したことで、桜島に自ら謹慎をしていたそうです。息子の家久がこの海辺に居城を構えようとしたことを、防備が不十分だと大変反対していたそうです。それを押し切って、家久の築城は進められ、当初は、城山の山頂部に本丸(城の中心部)や二之丸があったらしいのですが、江戸時代になり平和に世なつたことから、今の黎明館や県立図書館のあたりに本丸や二之丸が移転されたそうです。天守閣を持たない城は全国的にまれで、これまで火災等で焼け落ちた御楼門(城主が城に入るときの正門)は、令和2年になって、147年振りに復元されました。

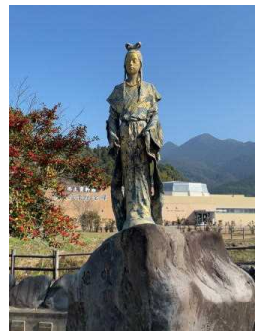
## 突然QUIZ(クイズ)第十弾

### 【解答編】

日本神話にも出てくる2人の神様、豊玉姫命と玉依姫命は姉妹です。豊玉姫がお姉さんで、玉依姫は妹になります。よって、QUIZの正解は①となります。



豊玉姫は、竜宮城でホオリ(彦火火出見尊・山幸彦)と出会い結婚し、二人の息子がアエズ(鵜葺草葺不合尊)です。訳あって出産後、海に帰ってしまった豊玉姫の代わりにこの子を育てたのが、玉依姫です。その後、この二人が結婚して(神話なのでこの辺りの関係はとても不思議です)、生まれた子は、太陽の神・山の神・海の神の子孫となり、のちの神武天皇(初代)となります。この辺りのことは、古事記に詳しく書かれています。また、山幸彦の母親の木花佐久夜姫(コハナサカヤヒメ)は、阿多の出身だったという伝説もあります。



道の駅きんぼう木花館の近くには、彼女の全身像があります。



# 川辺未来会議

令和5年1月28日

鹿児島国際大学の学生と本校からボランティア参加した生徒とのコラボ企画の川辺未来会議が行われました。ディスカッションや空家の改修のお手伝いを通じて、この町を住みやすくするためには、どんなことをすればよいのか、またできるのか？ について考えをまとめてみました。みんな楽しそうに活動していました。その時の様子を写真で紹介します。



# 表彰式

令和5年1月30日(月)



## 鹿児島県書道展

県書道会賞

有田心凜さん・清水杏華さん・柳木来望さん

## 読売学生書道展

長崎県知事賞

審査員推薦

清水 杏華さん

柳木 来望さん

## 南九州市企業合同説明会

令和5年1月30日(月)

薩南工業高校体育館で、南九州市企業合同説明会が開催されました。



薩南工業高校・頴娃高校・川辺高校の1・2年生が参加し、南九州市内の20社の企業からそれぞれ説明を受けました。本校からは2年生が参加しました。



地元の企業のことを知ることが出来て、とても有意義な機会をいただけたと感想を述べていました。